

以下、本文-----

急性心筋梗塞患者における冠動脈カテーテル治療後の遠隔期心血管イベントの 予後因子の検討

1. 研究の対象

2004年1月～2017年12月の間に、岐阜県立多治見病院で急性心筋梗塞のため冠動脈カテーテル治療を行った症例

2. 研究目的・方法

急性心筋梗塞のため冠動脈カテーテル治療を行った患者さんで、どのような患者さんが心筋梗塞の再発や脳卒中の発症が多いかを調べます。2004年1月から2017年12月に岐阜県立多治見病院で急性心筋梗塞のため入院した患者さんを、カルテから調査します。研究期間は2019年2月1日から2020年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

<基礎項目>

性別、年齢

<入院時の患者背景>

身長、体重、急性心筋梗塞の重症度、冠動脈治療の内容（器具）、他の冠動脈の病変、心疾患以外の疾患、血液検査、心臓エコー検査、CT検査

<観察項目>

死亡、心筋梗塞の再発、心不全入院、冠動脈治療、脳卒中

4. 外部への試料・情報の提供

岐阜県立多治見病院内において研究責任者および担当者が保管・管理します。完全に匿名化された情報のみ共同研究者が共有します。

5. 研究組織

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 循環器内科
名古屋市西部医療センター 矢島 和裕

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

担 当 者：岐阜県立多治見病院 循環器内科 堀部 秀樹
〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町5丁目161番地
電話：0572-22-5311 FAX：0572-25-1246

研究責任者：岐阜県立多治見病院 院長 近藤 泰三

共同研究者：名古屋市立西部医療センター 矢島 和裕
〒462-8508 名古屋市北区平手町1丁目1番地1
電話：052-991-8121 FAX：052-916-2038

-----以上